



令和6年5月9日
四国運輸局

「バリアフリー研修(職員向け)」を開催します

高齢者、障がい者等、移動に困難を抱える方が、安心して日常生活や社会生活を送ることができるようにするためには、施設や車両の整備と併せて、自然に快くサポートできる環境づくりが重要です。

運輸局職員（主に令和5年10月以降新規採用職員（高松市内勤務者））、整備局職員及び独立行政法人自動車技術総合機構職員を対象に、5回目となる標記研修を開催することとなりました。

高松駅において、実際にホームや列車、バスを使用し、視覚障がい者疑似体験や介助方法を学びます。

サポート方法だけでなく、「心のバリアフリー」について考え、高齢者、障がい者等の困難を自らの問題として認識するきっかけとします。研修概要は下記のとおりです。



日 時	令和6年5月16日（木）10時00分～11時20分（約1時間20分程度）
開催場所	高松駅（ホーム・駅前広場・コンコース・路線バス乗り場）
概 要	視覚障がい者疑似・介助体験等
主 催	四国運輸局
協 力	香川県視覚障害者福祉センター、あなぶきパートナー株式会社、四国旅客鉄道株式会社、ことでんバス株式会社

【問い合わせ先】 四国運輸局交通政策部バリアフリー推進課（担当：森・高川）
TEL：087-802-6727
E-mail：skt-syougyouka3012@ki.mlit.go.jp

※取材を希望される方は、前日までに上記宛てご連絡をお願いいたします。